



幸山政史熊本市長

それでは、合併調印式にあたりまして、一言、御礼の御挨拶を申し上げたいというふうに存じます。

まずは、本日、皆様方におかれましては、大変御忙しいにもかかわらず、この調印式に御出席をいただきまして、心から御礼を申し上げます。特に、本日は上京前ということでございますが、大変御忙しい中に蒲島県知事にはわざわざ御出席をいただいております。また、合併協議会の委員の皆様方、それぞれの議会の議員の皆様方、あるいは関係いただきました全ての皆様方に対しまして心から御礼を申し上げる次第でございます。

皆様方、立会のもとにただ今、署名が終わったところでございます。今、壇上に上がられる委員の皆様方のお一人お一人の顔を拝見させていただきながら、この7回に亘ります協議会の中でそれぞれに委員の皆様方から時には大変厳しい御指摘もございましたし、また一体となったまちづくりを真剣に思う御意見も多数いただいたところでありますけれども、委員の皆様方それぞれのその当時の意見を思い出しながらかみさせていただいたところでございまして、委員の皆様方におかれましては、大変長きに亘りまして御苦勞をおかけしましたが、心から御礼を申し上げる次第でございます。大変お世話になりました。

また、それぞれの議会の議員の皆様方におかれましても、専門部会を立ち上げていただきましたたり、あるいは特別委員会を立ち上げていただきましたり、それぞれの議会におきましてもこの合併に対しまして、真摯な議論を展開していただいたところでございまして、それぞれの議員の皆様方に対しましても深甚なる敬意を表する次第でございます。大変お世話になりました。ありがとうございました。

また、今回のこの合併に至りますまでの大変な後押しになったというふうに考えておりますけれども、本日、特別立会人として署名をしていただきましたが、蒲島県知事、まさに旗振り役としてこの合併の意義、あるいは政令指定都市の必要性等々につきましてもいろんな場面で発言をいただき、それが私共にとって大きな支えになったところでもございます。改めまして、この場をお借りしまして県知事のこれまでの御協力に対しまして心から御礼を申し上げる次第でございます。大変お世話になりました。ありがとうございました。

先ほど冒頭、豊永事務局長の方からこれまでの経緯につきましては説明があったところでございます。1枚紙にまとめられてはありましたけれども、とても1枚紙にまとめられる程簡単にここまで至ったわけではございません。いろんな難関を乗り越えながら本日、ここに至ることができた、改めまして多くの皆様方の支えがあったからこそということで、心から感謝、御礼を申し上げたいというふうに存じます。

そして、あれは平成19年11月からの紹介でございましたけれども、平成14年、15年旧合併特例法下での城南町さんを本市との合併の取り組みということを考えました時には、大変長きに亘るいろんなものを乗り越えた中で本日、ここに至ったわけでもございまして、改めまして多くの皆様方の御協力に対しまして重ねて御礼を申し上げる次第でございます。私自身も法定協議会の会

長として、あるいは熊本市長として本日この場に立たせていただき、皆様方の前で御挨拶をさせていただくという大変光栄に存じますし、改めて皆様方に対しまして深甚なる敬意を表させていただきたいというふうに存じます。まさに感無量の想いでございます。

しかしながら、いつまでもこの考えに浸っているわけにはまいりません。これから先、両議会におきまして議決をいただかなければなりませんし、あるいは県議会でも議決をいただかなければなりません。国に対する届出等、来年の3月23日の合併の期日に向けましてまだまだ乗り越えなければならないハードル、沢山あるわけでございますので、本日御列席の皆様方の御理解と御協力をいただきながら一つ一つそのハードルをクリアしてまいりたいというふうに考えております。そして、来年の3月23日をもちまして決して終わりではございません。これはこれまでも繰り返し申し上げてきたことでございますが、3月23日からが本当の意味での新たなまちづくりに向けてのスタートであるというふうに思っております。そういう意味におきましては、今回この調印式に至ります前に住民投票が城南町で行われました。賛成、反対それぞれの立場から大変激しい議論が展開されたわけでございますけれども、賛成の御立場の方、あるいは反対の御立場の方、それぞれがやはり城南町に対する熱い思いに私は何ら変わりはないのではないかとこのように思っております。そういう意味では城南町さんと私共が一体となったまちづくりという意味におきましては、やはり多くの住民の皆様方の御理解と御協力がなければ達成する事は出来ないというふうに思っておりますので、一体的なまちづくりに向けまして反対された皆様方の想いというものも十分くみ取りながら進めていきたいというふうに考えておりますので、どうぞ皆様方の今後とも御指導、何卒よろしくお願い申し上げます。

更には、今回のこの合併の先には政令指定都市の実現というまた大きな課題も抱えておるわけでございますが、そこに向けましても着実に一步ずつ歩を進めてまいりたいというふうに思いますので、本日御列席に皆様方のさらなる御指導、何卒よろしくお願い申し上げます。

改めまして、本日ここに至りますまで多くの皆様方にいただきました御理解と御協力に心から感謝を申し上げて意を尽くしませんけれども、私の御礼の御挨拶に返させていただきたいというふうに存じます。本日は誠にありがとうございました。そして、今後ともよろしくお願い申し上げます。